

## 7 類 10 版試案

下線：改訂箇所

はじめに

近年コンピュータ技術の応用はあらゆる方面へ及び、芸術分野である 7 類においても、受ける影響の大きさは例外ではない。10 版では、従来の分類には収まらない新主題の置き場を明示するため、項目の新設や注記の充実を図った。また、コンピュータ関連以外でも適宜修正を加えた。

以下、順を追って、改訂箇所を述べる。

### 703.8 美術品目録 : 069.9

\* 特定の美術の目録は、各美術の下に収める

\* 図版が、目録の一部として収録してある美術館・展覧会の所蔵・出陳目録は、目録として扱う；ただし、鑑賞のための図版を主体とする所蔵・出陳目録は、図集として扱う

\* 別法：美術館・展覧会の所蔵・出陳目録 706.99

(中略)

### 706.9 美術館・展覧会

\* 所蔵・出陳目録は、703.8 に収める；ただし、特定の美術の所蔵・出陳目録は、各美術の下に収める

\* 所蔵・出陳図録で、鑑賞のための図版を主体とするものは、708.7 に収める；ただし、特定の美術の図集は、各美術の下に収める

[706.99] 美術館所蔵目録・図録・展覧会出陳目録・図録 703.8；708.7 [新設]

(中略)

### 708.7 美術図集

\* ここには、分野および地域を特定できない美術の図集を収め、特定の美術の図集は、各美術の下に収める 例：702.146 室町時代美術図集；723.05 近代洋画集；723.35 マチス画集

\* 別法：美術館・展覧会の所蔵・出陳図録 706.99

\* 美術全集 708

美術館・展覧会の所蔵・出陳目録および図録のうち、各美術の下に収まらないものは、それぞれ 703.8 または 708.7 へ置く従来の方針を維持した。しかし、どちらに収めるか判断し難い図録の出版点数に増加が見られることを考慮し、すべて「706.9 美術館・展覧会」の下位へ集中させる別法を設けた。

また、美術図集の一つめの注記を補足することで、特定美術の対象と、分野、地域、時代、図集の優先順位を明確にした。

## 721.02 日本絵画史

\* 702.1 のように区分 例：721.025 日本近世絵画史

\* 日本画，洋画双方にわたる日本絵画史は，ここに収める

\* 近世までの洋画史は，ここに収め，日本近代洋画史は 723.1 に収める

日本画と日本の洋画を共に扱ったものについては，これまで置き場が明確にされていなかったため，注記を追加した。

## 723 洋画

\* 地理区分 例：723.1 日本の洋画；723.35 フランスの絵画

\* ここには，洋画の歴史，伝記，研究・評論，および画集を収める

\* 画家の伝記および研究・評論は，その主な活動の場と認められる国，もしくは出身国により地理区分

\* 画法 724

9 版で設けられていた「723.1/.7 地域別」の項目を削除し，その下で指示されていた地理区分の注記を 723 の一つめ注記に移した。

## 724.5 題材別画法

\* ここには，材料に限定されない題材別画法を収め，一材料に限定される題材別画法は，各画材の下に収める 例：724.3 油絵風景画の技法

絵画の技法について，題材よりも画材を優先する注記を追加した。

## 724.578 植物画 [ボタニカル アート] [新設]

上記項目を新設し，インデントは静物画と同位まで字上げする。

## 726 漫画・挿絵・児童画

9 版では見出し語に童画が用いられていたが，童画は子どものための絵も含む。「726.7 児童画・幼児画」の項目に合わせ，子どもの描いた絵のみを意味する児童画へ名辞を変更した。

## 726.1 漫画・劇画・諷刺画

\* 特定主題を扱った漫画・劇画は，各主題の下に収める 例：323.14 マンガ日本国憲法

\* 動画 778.77

[.101 726.11]

[.102 726.12]

.107 技法

.11 漫画・劇画論・諷刺画論 : 019.53 [新設]

\* 個々の作品論は、726.1 に収める

.12 漫画・劇画史・諷刺画史 [新設]

\* 地理区分

.128 漫画家・劇画家・諷刺画家 列伝 [新設]

\* 各国の漫画家・劇画家・諷刺画家および個人の伝記、研究・評論は、.121/.127 に収める；個人の場合は、主な活動の場と認められる国、もしくは出身国により地理区分

.5 挿絵・イラストレーション 022.39

\* 特定主題を扱った挿絵集および文章が主であるものは、各主題の下に収める  
例：783.7 イラスト野球入門

\* その作品が、挿絵に限定されない画家の挿絵集は、721/723 に収める

[.501 726.51]

[.502 726.52]

.507 技法

.51 挿絵・イラストレーション論 [新設]

\* 個々の作品論は、726.5 に収める

.52 挿絵史・イラストレーション史 [新設]

\* 地理区分

.528 挿絵画家・イラストレーター 列伝 [新設]

\* 各国の挿絵画家・イラストレーターおよび個人の伝記、研究・評論は、.521/.527 に収める；個人の場合は、主な活動の場と認められる国、もしくは出身国により地理区分

.6 絵本

[.601 726.61]

[.602 726.62]

.607 技法

.61 絵本論 : 019.53 [新設]

\* 個々の作品論は、726.6 に収める

.62 絵本史 [新設]

\* 地理区分

.628 絵本作家 列伝 [新設]

\* 各国の絵本作家および個人の伝記，研究・評論は，.621/.627 に収める；  
個人の場合は，主な活動の場と認められる国，もしくは出身国により地理  
区分

726.1 , 726.5 , 726.6 において，それぞれ-01 および-02 に形式区分の短縮形を採用した。  
理論の 726.11 , 726.51 , 726.61 には注記を付し，一般理論と特定作品の研究論とが異なる  
分類になるよう配慮した。また，歴史と列伝の項目を新設し，地理区分が可能な伝記，評  
論・研究は歴史の下に収める注記を付した。

9 版で 726.6 に記載されていた注記「\* 一般に，低学年および幼児絵本は，ここに収める」  
は，子ども用以外の絵本はここに収めないと解釈される恐れがあるため，削除した。児童  
向け大人向けを問わず，絵本作品そのものは 726.6 に収める。

#### 726.8 シルエット[影絵]

\* 影絵あそび 798；影絵芝居 777.8

影絵を付記し，影絵芝居の注参照を追加した。

#### 720 絵画

(中略)

721/723 様式別の絵画

\* コンピュータ絵画 727

(中略)

#### 724 絵画材料・技法

\* 絵画史および画集 721/723

\* コンピュータ絵画の芸術的要素をもつ技法 727；コンピュータ絵画の情報処理  
的技法 007.642

(中略)

#### 727 グラフィック デザイン・図案        : 007.642

\* 図案 一般 は，ここに収め，各種への応用は，各主題の下に収める

\* コンピュータを用いて制作する絵画作品および技法は，ここに収める；ただし，  
芸術的要素をもたないコンピュータ技法に限定されるものは，007.642 に収める

\* 工業デザイン 501.83；商業デザイン 674.3；デザイン 一般 757

従来の画材を使用せず，コンピュータを用いて制作する絵画について，作品および技法  
の置き場を明示する注記を付した。

#### 728.9 ペン習字

.91 仮名文字

.92 漢字

.93 英習字[ペンマンシップ]

728.9\*は毛筆に対し，ペンを用いる習字の項目である。よって，そのことをより正確に表すペン習字へ728.9の名辞を修正し，ペンマンシップは英習字の付記へ下ろした。また，728.91は728.5，728.92，728.93の項目名に合わせ，カナから仮名文字へ表記を改めた。

740.67 写真館・写真材料店・営業写真

写真館を追加した。

740.69 写真美術館・展示会・コンクール

写真美術館を追加した。

742.5 カメラ [写真機]

写真機よりもカメラの方が一般的であるため，項目名と付記を入れ換えた。

742.52 デジタル カメラ [新設]

上記項目を新設した。

744 現像・印画

\* デジタル写真処理は，ここに収める

74\*全体の体系を見直して，デジタル写真処理の項目を新設するかも検討したが，注記で置き場を明示するに止めた。

749 印刷

\* 印刷(図書) 022.7；出版 023；製本 022.8；編集 021

印刷(図書)の注参照を追加した。

749.7 孔版：謄写印刷，シルクスクリーン法

.8 特殊印刷：罫引き，浮出し印刷，盛上げ印刷

.83 ノンインパクト プリンティング：インクジェット : 744.6；745 [新設]

インクジェットのような，版を使用しない印刷技術の置き場を新設し，併せて749.7と749.8の項目を入れ換えて，各種印刷の分類構造を整備した。

751 陶磁工芸

\* 工業的生産 573.2

.1/.3 地域別の陶磁工芸

.1 日本

中間見出し .1/.3 地域別の陶磁工芸 を挿入した。

754.9 紙工芸[ペーパークラフト]：折紙，切紙，切抜絵，剪紙  
ペーパークラフトを付記した。

755.3 宝石・硬玉・真珠・珊瑚細工 : 569.9 ; 383.3

\* 工芸品としての装身具は，材料を問わず，すべてここに収める  
装身具を項目名から外し，代わりに注記を付した。

757 デザイン・装飾美術

\* デザイン 一般 は，ここに収め，各種デザインは，各主題の下に収める

\* 工業デザイン 501.83 ; 商業デザイン 674.3

一つめの注記を補足した。

760 音楽

(中略)

.69 音楽堂・音楽会

(中略)

.8 叢書・全集・選集・作品集・名曲・名盤解説集

.9 音楽産業

\* レコード，コンパクト ディスクの販売カタログは，ここに収める

音楽産業の置き場を新たに設け，760.69 の項目名から音楽興行を外した。5 類の固有補助表では-09 が経済的・経営的観点であり，演劇の興行は 770.9，映画産業は 778.09 である。さらに，後述のとおり 10 版では 780.9 にスポーツ産業を新設することから，760.9 を音楽産業の項目へ変更した。ただし，9 版からの継続性も考慮し，レコード等の販売カタログもここに収める注記を付した。

763.3 オルガン：リードオルガン，ハーモニウム

\* 電子オルガンは，ここに収める

(中略)

.55 ギター

\* エレキギターは，ここに収める

(中略)

.9 電気楽器 一般

\* 個々の楽器は、763.2/.88 に収める

.93 電子楽器 一般 . 電子音楽 [新設]

\* シンセサイザー、ミュージック コンクレートは、ここに収める

.99 自動楽器：オルゴール、自動ピアノ

弦などの振動を電氣的に増幅するエレキギター等、特定の楽器は 763.2/.88 へ収める注記を付した。9 版では 763.99 に置かれていた電気楽器を 763.9 へ上げた。また 新設した 763.93 へ電子楽器を移し、電気楽器と同位に字上げした。これにより自動楽器のみの項目となった 763.99 を電気楽器と同位まで字上げし、関連分類項目名として挙げられていたオルゴールと自動ピアノは分類小項目名へ変更した。

なお、一般的な名称を採用し、763.3 のハーモニウムをハーモニウムに、763.99 の機械楽器を自動楽器へとそれぞれ改めた。

763.72 フルート . ピッコロ . リコーダー

フリユートをフルートに改め、リコーダーを項目に追加した。

764.6 吹奏楽

\* ブラスバンドは、ここに収める

バンドは吹奏楽の同義語ではないため付記から外し、代わりに注記を付した。

766 劇音楽

\* 脚本・戯曲集 9 2 ; 序曲、前奏曲、間奏曲 764.35 ; ミュージカル、レビュー 775.4

劇音楽の脚本・戯曲集について、9 類への注参照を追加した。

767.5 民謡 . 国民歌 . 国歌 . 祝祭歌 : 388.9 ; 911.66

項目名を民謡集から民謡に改め、参照を付した。

768.3 琵琶楽：盲僧琵琶，平家琵琶[平曲]，薩摩琵琶，筑前琵琶

\* 琵琶 768.13

琵琶の注参照を付した。

768.5 三味線曲 . 浄瑠璃 . 義太夫 : 774.7 ; 777.1 ; 912.4

\* 三味線 768.11

三味線の注参照を付した。

768.6 箏曲・琴歌

\* 琴 768.12

琴の注参照を付した。

768.68 尺八音楽

\* 尺八 768.15

尺八の注参照を付した。

774.2 歌舞伎史

.22 近世初頭

阿国歌舞伎，若衆歌舞伎

.23 元禄期

.24 宝暦期

.25 化政期

.26 近代

新歌舞伎

阿国歌舞伎，若衆歌舞伎，新歌舞伎を項目名から外し，関連分類項目名へ変更することで，トピックを時系列に収めた。

779.14 漫才・漫談  : 913.7

9 類への参照を付した。

779.15 浪曲  : 913.7

9 類への参照を付した。

780 スポーツ・体育

\* ここには，体育 一般 および社会体育を収める

(中略)

.9 スポーツ産業：スポーツ興行 [新設]

スポーツ産業の項目を新設したため，780 の一つめの注記にあった，スポーツ興行を 780 に収める指示は削除した。

780.19 体育医学・スポーツ医学

\* スポーツ障害<一般>は，ここに収める

スポーツ障害<一般>の注記を付し、特定のスポーツに伴うスポーツ障害は各スポーツの下へ収めることを暗示した。

#### 781.8 マスゲーム

\*チアリーディングは、ここに収める  
チアリーディングの注記を付した。

#### 783 球技

\*蹴鞠 384.8;ビリヤード 794

注参照の表記を撞球からビリヤードに改めた。また、蹴鞠の注参照を付した。

#### 783.47 サッカー .フットサル

フットサルを追加した。

#### 783.5 テニス

庭球を削除し、付記されていたテニスを項目名に改めた。

#### 783.58 ラクロス

ラクロスからラクロスへ表記を改めた。

#### 784.89 スノーモービル

スノーモービルからスノーモービルへ表記を改めた。

#### 786.5 サイクリング

\*自転車競技 788.6

(中略)

#### 788.6 競輪 .自転車競技 : 786.5

自転車競技を 786.5 から 788.6 へ移した。そのため、786.5 に記載されていた競輪の「をみよ」注参照は削除し、代わりに自転車競技を 788.6 へ収める「をみよ」注参照を付した。

#### 793 花道 : 627.9

\*花卉装飾 一般 は、ここに収める

\*フラワー デザインは、ここに収める

参照およびフラワーデザインの注記を追加した。

794 ビリヤード

撞球からビリヤードに表記を改めた。

797 射撃ゲーム

\*ギャンブル 一般 は、ここに収める

ギャンブル 一般 の注記を付した。

798 その他の室内娯楽 Other indoor games

歌かるた，すごろく，影絵あそび，拳あそび

.3 パズル・クイズ [新設]

\*言語遊戯 807.9；数学遊戯 410.79

.4 ロールプレイング ゲーム [RPG] [新設]

\*コンピュータ ロールプレイング ゲーム 798.5

794/797 も室内娯楽にあてはまることから，798 の項目名をその他の室内娯楽へ改めた。  
また，798.3 にパズルとクイズを，798.4 にテーブルトークロールプレイングゲームを収める項目を，それぞれ新設した

798 .5 コンピュータ ゲーム<一般>：テレビゲーム，オンライン ゲーム [新設]

\*コンピュータ ゲーム化された特定の室内娯楽は，794/797 に収める

\*e スポーツ[エレクトロニック スポーツ]は，ここに収める

9 版ではテレビゲームの項目であったが，より概念の広いコンピュータゲーム<一般>の項目へ変更した。DDC に倣い，コンピュータチェス等，特定の室内娯楽をコンピュータゲーム化したものは各主題の下へ収める注記を付した。しかし，コンピュータロールプレイングゲームのように，コンピュータゲームの中で無視できない比重を占めるゲームまで各主題に収めると，798.5 の空洞化を招く。そこで，特定の室内娯楽の下へ収める対象範囲を794/797 とした。

なお，798.5 の下位にジャンル別の項目を設ける案も検討したが，複合的な要素を持つゲームの存在や，今後コンピュータゲームがさらに多様化していくであろう可能性から，明確な区分は困難であるとして798.5 の細分化は見合わせた。

また，e スポーツはここに収める注記を付した。

798.507 ゲーム制作：プログラミング，シナリオ [新設]

上記項目を新設した。

以上